

## 事前アンケート取りまとめ

## ②合同多職種連携研修会ワールドカフェテーマ

医療・介護現場において、本人の要望と、家族や周りの要望が乖離しているとき、どちらの要望を満たすのが課題になることがあります。御本人は勿論の事、家族や関わるすべての人にとっての良策を出すのは困難になります。例えば（本人→住み慣れた家で過ごしたい 家族→疲労困憊なので施設を利用してほしい）など。そういった、ケースの解決方法を意見交換する。自身の体験談を話し、共有する。

ワールドカフェはみんなが楽しんで、わくわくすることを話し合うほうがよいと思います。医療・介護は固くて重たい話になりがちなので。

例えば仕事をしていて最も自分が輝いていると思った瞬間をみんなで話し合う。グループ内でもっとも輝いている瞬間を一つ選び、それぞれのグループで共有する。

未来のことを話し合うほうが盛り上がるので、医療と介護が連携を深めていくうえで、今はない仕組みを好き放題話し合い、チームで一つ決める。それをワールドカフェで他のチームとも共有し、優れたアイデアに個人個人が投票していく。など

テーマ：『我々のミッション（使命）は何か？』

1 ラウンドテーマ：「自分は〇〇が得意です！」

\*自分の職能で多職種連携に役立つ具体的な事は何かを発表します。

2 ラウンドテーマ：「自分を動かすエネルギーは〇〇です！」

\*自分が最善を尽くそうとする理由を語り合います。価値あるミッション（使命）は我々にエネルギー（やる気）をくれることを語り合うラウンドです。

3 ラウンドテーマ：「我々の共通点は〇〇です！」

\*『我々のミッション（使命）とは何か？』というテーマに対して、出席者共通の目標の存在を導き出し、今後の活動における連携の必要性を感じる事を目標にしています。

上記の提案の意図として、多職種間、医療職・介護職間で、同一のミッション（使命）が存在している事を改めて気付いてもらいたいです。

ラウンド1～3を語り合う中で、各職種の特徴（職能）やミッションに対する情熱をよく知ってもらい、互いに共通した部分であることを感じてもらいたいです。そして、お互いの距離感が縮まり連帯感を持つ事ができればと思います。

最後の「共通の〇〇」＝「我々のミッション」を遂行するにあたり、連携の必要性を強く感じて、連携の深化につなが事が出来ればと思います。

（テーマは「ドラッカーの5つの質問」の「第1の質問」を、もじっています）

歯科医院に来院される方の全身状態の情報は「おくすり手帳」から多く得られます。プライバシーの問題もあると思いますが、このような全身の状態がわかる手帳がほかにもあればと思います。

在宅での現状、認知症を抱えた方への地域のかかわり方

「笑顔があふれる町づくり」

「元気に老いをむかえるには」

「老いを楽しむには」

「老いても主役の町づくり」

「認知症の人が住みたくなる町づくり」

入院時の各職種の対応（退院時も）連携につき話し合えれば。

令和元年度 多職種連携研修会  
「生駒市の地域包括ケアシステムを語る集い」のテーマについて

案1 4つのテーマを設定し、グループごとに意見交換を行う

【日ごろの業務、ケース調整に関するテーマ】

- 独居で認知症はあるが足腰がお元気で介護度は低めの方の支援や服薬管理・金銭管理について
- 高齢者の救急的受診の際に、家族が不在の場合の留意点
- 本人の要望と家族や周りの要望が乖離しているときの解決方法
- 急遽在宅退院となる場合の、医療介護双方の対策
- 入院時・退院時の各職種の対応や連携

【新たな仕組みづくりに関するテーマ】

- 医療と介護が連携を深めていくうえで、今はない仕組みを考える  
(優れたアイデアに個人個人が投票する)
- 「おくすり手帳」のような患者・利用者の全身状態がわかるものを考えましょう

【まちづくりに関するテーマ】

- 笑顔があふれるまちづくり
- 元気に老いをむかえるには
- 老いを楽しむには
- 老いても主役のまちづくり
- 認知症の人が住みたくなるまちづくり

【多職種連携、他者理解に関するテーマ】

- 多職種連携をするには何が大切か
- 隣の人はどうな人？何をしている人？隣の人を知ろう
- 多職種連携で必要な知識や態度は？
- 仕事をしていて最も自分が輝いている瞬間

## 案2 すべてのグループで同じテーマについて意見交換を行う

(時間経過ごとに、テーマを変更する。案1と同様グループ移動を行う)

テーマ：『我々のミッション（使命）は何か？』

1 ラウンドテーマ：「自分は〇〇が得意です！」

\*自分の職能で多職種連携に役立つ具体的な事は何かを発表。

2 ラウンドテーマ：「自分を動かすエネルギーは〇〇です！」

\*自分が最善を尽くそうとする理由を語り合う。

価値あるミッション（使命）は我々にエネルギー（やる気）をくれることを語り合うラウンド。

3 ラウンドテーマ：「我々の共通点は〇〇です！」

\*『我々のミッション（使命）とは何か？』というテーマに対して、出席者共通の目標の存在を導き出し、今後の活動における連携の必要性を感じる事を目標にする。